



# 目賀田種太郎と近代日本

## 教育者・法律家・官僚として

専修大学の創立者のひとりである目賀田種太郎(めがたたねたろう/1853-1926)は、東京音楽学校(現東京芸術大学)の創立にも関わる一方、大蔵官僚としてたばこ専売制や所得税などの近代税法の確立に尽力するなど、多大な業績を残した人物です。本展では、目賀田の履歴や専修大学の設立に関する近代文書のほか、勝海舟をはじめとする明治をつくった人々との交流を示す書簡など、貴重な資料を展示し、あまり知られていない目賀田種太郎の人物と業績を紹介します。

2016年9月17日(土) → 11月6日(日)



会場 ■  
たばこと塩の博物館 2階特別展示室  
〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3  
TEL 03-3622-8801  
開館時間 ■午前10時～午後6時  
(入館締切は午後5時30分)  
休館日 ■月曜日  
(月曜が祝日、振替休日の場合は直後の平日)  
入館料 ■  
一般・大学生/300円(150円)  
小・中・高校生/100円(50円)  
満65歳以上の方/150円(100円)  
( )内は20名以上の団体料金  
※満65才以上の方は年齢がわかるものをお持ちください。



[同時開催] 専修大学図書館コレクション展

切り取って受付窓口にお渡し下さい。  
本券1枚につき2名様まで、  
たばこと塩の博物館「目賀田種太郎  
と近代日本」展当日入館料を  
一般・大学生150円、  
満65歳以上の方(要証明書)100円、  
小・中・高校生50円に割引します。  
(他の割引券との併用不可)